はこぶね
日本聖公会 東日本教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ：03-3710-6031
号外 321
発行日
2026年
10月4日

今週のお祈り　聖霊降臨後第19主日(特定22)　特祷

永遠にいます全能の神よ、信仰の賜物をわたしたちのうちに増し加えてください。わたしたちが後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けてあなたの教えの道を走り、尽きることのない喜びの栄冠を授かることができますように。父と聖霊とともに一体の神、世々に生き、すべてを治めておられる御子、わたしたちの主、イエス・キリストによって。アーメン

日曜学校では 10/11(日)～12(月・祝)に「秋のお泊り会」を行います！ 教会に泊って一緒に食事をしたりお祈りをしたりして、遠足にも出かけます。申し込みが必要です。くわしくは教会まで(^_^)／

今週の聖書 マタイによる福音書21：33～46

33「もう一つのたとえを聞きなさい。ある家の主人がぶどう園を造り、垣を巡らし、その中に搾り場を掘り、見張りのやぐらを建て、これを農夫たちに貸して旅に出た。34 収穫の時が近づいたとき、収穫を受け取るために、僕たちを農夫のところへ送った。35 ところが、農夫たちはその僕たちを捕まえ、一人を袋叩きにし、一人を殺し、一人を石で打ち殺した。36 また、前よりも多くの僕たちを送ったが、農夫たちは同じ目に遭わせた。37 そこで最後に、『私の息子なら敬ってくれるだろう』と言って、主人は自分の息子を送った。38 農夫たちはその息子を見て話し合った。『これは跡取りだ。さあ、殺して、その財産を手に入れよう。』39 そして、息子を捕まえ、ぶどう園の外に放り出して殺してしまった。40 さて、ぶどう園の主人が帰って来たら、この農夫たちをどうするだろうか。」41 彼らは言った。「その悪人どもをひどい目に遭わせて殺し、ぶどう園は、季節ごとに収穫を納めるほかの農夫たちに貸し出すに違いありません。」42 イエスは言われた。「聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。／『家を建てる者の捨てた石／これが隅の親石となった。／これは主がなさったことで／私たちの目には不思議なこと。』43 だから、言っておくが、神の国はあなたがたから取り上げられ、御国にふさわしい実を結ぶ民に与えられる。44 この石の上に落ちる者は打ち砕かれ、この石が落ちて来た者は、押し潰される。」45 祭司長たちとファリサイ派の人々はこのたとえを聞いて、イエスが自分たちのことを言っておられると気付き、46 イエスを捕らえようとしたが、群衆を恐れた。群衆はイエスを預言者だと思っていたからである。

聖書からのメッセージ「隅の親石」　主教 髙橋 宏幸

世の中には目立つ人、目立たない人、目立ちたい人、目立ちたくない人がいます。イエス様の生きざまを見ると、目立つ人ではいらっしゃいましたけれども、目立ちたい人ではいらっしゃいませんでした。人びとに神様の道を説かれ、傷みや苦しみを背負わされている人たちに心を寄せられ、傍らにいらっしゃいました。その結果、イエス様ご自身はそうなりたいと思っていらっしゃらないにもかかわらず、社会の中で目立つ方になりました。そのことを快く思っていない人たちもいました。まさに、「隅の親石」とは、そのようなイエス様の生きざまを伝えているのではないでしょうか。